

### 第83回 経営協議会（定例）議事要旨

日 時 平成27年4月23日（木） 13:28～15:45  
場 所 事務局4階第3会議室

議題1. 平成28年度施設整備費概算要求等の事業評価について（資料1）

報告事項1. 国立大学法人鹿児島大学業務方法書の変更の認可について（資料2）

報告事項2. 農学部及び大学院理工学研究科の改組について（資料3）

報告事項3. 「第3期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方について（中間まとめ）」  
の公表について（資料4）

報告事項4. 平成26年度会計検査院実地検査概要について（資料5）

報告事項5. 記者発表事項等について（資料6）

報告事項6. 本学教育研究評議会での審議事項等について（資料7）

報告事項7. 平成26年度鹿児島大学医学部・歯学部附属病院の収支決算状況について（資料8）

その他

[出席委員] 14名

前田学長

(理事) 島、高松、清原、住吉、永井、熊本

(学外有識者) 伊牟田、笹川、種村、玉川、豊島、永田、中村

[欠席委員] 1名

(学外有識者) 松木園

[オブザーバー]

(理事) 石窪

(監事) 赤坂、押越

(副学長) 野呂、飯干、武隈

[事務局]

(部長) 外間、野田、大園、内山、廻、渡邊

(課長・室長) 松野下、中村、通山、中園、荒武、安武、落合、西、湊、増間、壽福

冒頭、学長から、今年度初めての経営協議会に際して挨拶があった後、資料に基づき委員等の紹介があった。

議題1. 平成28年度施設整備費概算要求等の事業評価について（資料1）

学長から、平成 28 年度施設整備費概算要求等の事業評価について諮られ、永井理事からキャンパス計画室会議において部局等からの要求を評価し、施設マネジメント委員会で審議・取りまとめた旨資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

#### 報告事項 1. 国立大学法人鹿児島大学業務方法書の変更の認可について（資料 2）

島理事から、国立大学法人鹿児島大学業務方法書の変更の認可について、独立行政法人通則法の改正に伴う業務方法書の変更の認可申請を行っていたところ、平成 27 年 4 月 1 日付けで文部科学大臣から認可された旨資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 2. 農学部及び大学院理工学研究科の改組について（資料 3）

高松理事から、農学部及び大学院理工学研究科の改組について、平成 28 年度にそれぞれ改組を行う旨資料に基づき説明があった。

なお、農学部改組に関連し、学外委員から、鹿児島県の農業や食品加工関係の企業・団体等と連携を深める必要がある旨の意見が出された。

#### 報告事項 3. 「第 3 期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方について（中間まとめ）」の公表について（資料 4）

永井理事から、「第 3 期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方について（中間まとめ）」の公表について、文部科学省より「第 3 期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方について（中間まとめ）」が公表された旨資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われた。

なお、学外委員から、地方大学に対する教育研究関係予算の確保の必要性について国等に働き掛ける必要がある旨の意見が出された。

#### 報告事項 4. 平成 26 年度会計検査院実地検査概要について（資料 5）

永井理事から、3 月 18 日から 20 日にかけて実施された平成 26 年度会計検査院実地検査概要について、資料に基づき説明があった。

なお、学外委員から知的財産権の取得・管理に関しては「特許を取る価値があるかの審査」、「特許を維持するかどうかの判断」、「保持する特許をどのようにしてキャッシュ化していくのか」の 3 点が重要であり、どのようにして利益を出していくかを考える必要がある旨の意見が出された。

#### 報告事項 5. 記者発表事項等について（資料 6）

学長から、本学の最近の主な記者発表事項等の記事を添付している旨説明があった。

#### 報告事項 6. 本学教育研究評議会での審議事項等について（資料 7）

学長から、本学での動向等を把握して頂くために、教育研究評議会での審議事項等を添付している旨説明があった。

報告事項 7. 平成 26 年度鹿児島大学医学部・歯学部附属病院の収支決算状況について（資料 8）

高松理事から平成 26 年度鹿児島大学医学部・歯学部附属病院の収支決算状況の概略について説明があった後、熊本医学部・歯学部附属病院長から平成 27 年度以降の附属病院の経営方策等について資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われた。

なお、学外委員から大要以下の意見が出された。

- ・患者の視点に立った取組をさらに進める必要がある。
- ・診療報酬比率が 40%、50%を超える診療科には一定の指導が必要である。

その他

・学長から、「国立大学に対する予算の充実を求める声明」について、他大学の状況等の説明があり、種々意見交換が行われ、声明文の内容等について検討し、改めて学外委員へ提案することとなった。

・高松理事から、第 3 期中期目標・中期計画（素案）について、5 月中旬を目途に作成作業を進めており、素案が出来た段階で各委員への意見照会を行う旨の説明があった。

次回の経営協議会は、平成 27 年 6 月 25 日（木）13 時 30 分から開催することとなった。